

第 243 回東京支部技術フォーラムのご案内

第 243 回東京支部技術フォーラム（核医学技術研究班主催）を下記の通り開催いたします。今回のフォーラムでは、「核医学の未来 -より良い検査のために-」をテーマに診療放射線技師が行う「研究」にフォーカスを当てています。前半は基本に立ち返って研究の意義や進め方について、後半は4名の講師に診断に有効な画像を提供するためにどのような研究を行っているか、研究をどう臨床に活用していくか講演を行っていただきます。

賛否あるかもしれませんが、より良い検査のために研究は必要不可欠だと思います。患者のためにどう研究に取り組むべきか、皆さんと一緒に考えたいと思います。お忙しい時期とは存じますが、奮ってご参加ください。

日 時 : 2019年7月5日(金) 19:00~21:00 (18:30 受付開始)

会 場 : 東邦大学医療センター大橋病院 1F 臨床講堂

参加費 : 会員 1,000円 非会員 2,000円 学生会員 無料 学生非会員 500円

事前申込 : 不要

プログラム : テーマ「核医学の未来 -より良い検査のために-」

①世話人挨拶 (19:00~19:05)

②セッション1 (19:05~19:35)

「研究の始め方と進め方」

杏林大学保健学部 松友 紀和

③セッション2 (19:50~21:00)

「核医学の未来に向けた取り組み」

・骨 SPECT データを利用した新たな減弱補正法の開発

慶応義塾大学病院 大脇 由樹

・チームで考える核医学研究 ～もうあなたは一人じゃない～

済生会横浜市東部病院 伊東 利宗

・学術活動を実務に活かす

東邦大学医療センター大森病院 石井 亘友

・Theranostics のための SPECT/CT による吸収線量算出法

東京都健康長寿医療センター 松村 寛子

認定単位 : 日本核医学専門技師認定機構 5単位

問 合 先 : 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 核医学技術研究班

E-mail jsrt.tokyo.nm@gmail.com

悪天候などによる開催についてはHPをご確認ください。

東京支部ホームページ <http://jsrt.tokyo/>

担当 核医学技術研究班